

1 地域とともにある学校づくりの推進

指標⑤児童生徒質問紙「学校に行くのは楽しい」の項目において肯定的な回答をした児童生徒の割合
小：90% 中：85%を超える

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」の充実に努めます

【学校運営協議会を機能させるための3観点】

- 「地域とともにある学校づくり」「学校とともにある地域づくり」をめざす
- 「熟議」「協働」「マネジメント」をもとにした実践を行う
- 委員全員の「当事者」意識を大切にした学校運営への参画を行う

筑前町CS研修会

研修や協議を実施し、町や学校の課題を共有し、解決に向けた方策を検討する。

成功体験や他者評価による自尊感情の醸成

学校運営協議会

課題解決に向け熟議し、マネジメントによる協働実践を図る。

地域



地域の方の協力による全校餅つき大会の実施

学校



学習サポーターとの連携による補充学習の実施

家庭



基本的な生活習慣の確立と賞賛と励ましによる支援

※「地域・学校・家庭」の取組は一例

筑前町CS報告会

各校が取り組んだ1年間の実践を報告し合い、次年度のCS充実につなげる。



「児童生徒が主体となる取組」「保護者等と連携した取組」を推進します

ネットつきあおう条例

- 1 かつ目的を考えるべし
- 2 きめた時間を守るべし
- 3 あいての顔みて話すべし
- 4 たがってみるべし

両中学校の生徒会が中心になってスマートフォン等の適切な取扱いについての取組を作成しました。作成にあたっては、保護者の声（アンケート結果）が活かされています。

小中学校が連携した「家庭学習強化週間」を設定し、家庭学習の習慣化に取り組みます。

